

「小学校につながる確かな学びの基礎を培う」幼稚園

♡ことばの力 ♡からだの力 ♡こころの力

園長室だより



城南学園幼稚園

園長 太田友子

平成29年2月16日

節分 どんないを退治？



2月3日(金)は節分でした。「鬼は外、福は内」自分の気持ちに気づきだしたこの時期の子どもたち。「おやさいたべへん鬼」「ぐずぐず泣く鬼」でも年長児になると「あきらめないでがんばる心もあるよ」と自己肯定感の高さを見せるようになります。ちなみに私は、「まっいいか！鬼」「かたづけない鬼」をやっつけたいと思います。

もも組：『三匹の子ぶた』



ばら組：『どうぞのいす』

登場人物の「おおかみ」や「どうぞのいす」をのびのびと表現しています。お話の世界に浸って楽しんでいたことがよくわかります。

生活発表会

伝わりましたか？



子どもたちは生活の中で様々なことを学び取っています。生活発表会とは、子どもたちが家庭や幼稚園などで気づいたことを一番伝えたい人(家族)に伝える場です。大好きなお話をもとに劇ごっこをしたり、楽器を使って表現遊びをしたり、日本舞踊にチャレンジしたりなどして、全身を使って表現を楽しみます。そばには大好きな先生とお友だちがいます。みんなと一緒にだから、たのしくなっちゃう！お話が膨らんじやう…。遊びの天才、子どもたちは、生活発表会が終わってからも遊びを広げています。

では、子どもたちの『描画』を使って発表会を振り返ってみましょう。

うめ組：『はらぺこあおむし』



いっぱい食べたあおむしさんは、やがて美しい蝶になりました。「むしや、むしや、」
「まだまだおなかがへったよお。」

年中・長組は2月12日(日)、4階大舞台で生活発表会が行われました。堂々と表現している子どもたちの姿に大きな成長を感じました。

すみれ組：『おむすびころりん』



わかば組：

『999ひきのきょうだい』

軽快な音楽に乗って、おむすびやねずみさんが元気に登場。へびの登場場面は緊迫感たっぷり、会場も思わず「危ない！」お話の世界へ。

しろ組：『あらしのよるに』



あお組：『不思議の国のアリス』

それぞれの役になりきり、感情豊かにのびのびと表現する子どもたち。自分たちが創った劇遊び、「見てください。」という子どもたちの声が聞こえてくるようでした。子どもたちはすごい。